

特 別 会 計

◇◇◇ 国民健康保険事業特別会計 ◇◇◇

歳入決算額	33,553,259 千円
歳出決算額	33,158,478 千円
差引残額	394,781 千円

国民健康保険は、被用者保険等の他の医療保険制度に比べ低所得者や高齢者の加入割合が高いという構造的問題を抱え、医療費は被保険者の高齢化や近年の医療技術の高度化に伴い増加傾向にある。

現在、国民健康保険の財政運営は都道府県単位化され、市町村は「国民健康保険事業費納付金」を都道府県へ納める仕組みとなっている。

令和6年度は、収納率向上や医療費適正化に向けた対策を引き続き進めることで、財政の健全化に努めた。また、令和6年12月2日以降、従来の保険証の発行を終了し、マイナンバーカードを保険証として利用する「マイナ保険証」の仕組みに移行した。

歳 入

(1款) 保険料 (1項) 保険料

国民健康保険料の収入状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

区 分		予算現額	調 定 額	収入済額	還 付 未済額	収 入 未 済 額	収 納 率	
							6 年度	5 年度
							対調定	対調定
一 般 分	医療給付費現年賦課分	4,026,217	4,166,023	4,003,802	6,568	161,066	96.1	96.0
	後期高齢者支援金現年賦課分	1,144,869	1,213,909	1,167,822	1,891	45,762	96.2	96.0
	介護納付金現年賦課分	410,719	436,054	416,334	679	19,661	95.5	95.5
	医療給付費滞納繰越分	122,046	577,917	128,395	36	407,084	22.2	21.3
	後期高齢者支援金滞納繰越分	34,629	162,847	36,338	8	114,545	22.3	21.5
	介護納付金滞納繰越分	14,957	76,226	14,425	4	55,912	18.9	19.1
	計	5,753,437	6,632,976	5,767,116	9,186	804,030	86.9	86.7
退 職 分	医療給付費現年賦課分	0	0	0	0	0		
	後期高齢者支援金現年賦課分	0	0	0	0	0		
	介護納付金現年賦課分	0	0	0	0	0		
	医療給付費滞納繰越分	107	253	113	0	120	44.7	42.3
	後期高齢者支援金滞納繰越分	29	66	32	0	34	48.5	43.5
	介護納付金滞納繰越分	24	65	26	0	39	40.0	44.4
	計	160	384	171	0	193	44.5	42.9
合 計	医療給付費現年賦課分	4,026,217	4,166,023	4,003,802	6,568	161,066	96.1	96.0
	後期高齢者支援金現年賦課分	1,144,869	1,213,909	1,167,822	1,891	45,762	96.2	96.0
	介護納付金現年賦課分	410,719	436,054	416,334	679	19,661	95.5	95.5
	医療給付費滞納繰越分	122,153	578,170	128,508	36	407,204	22.2	21.3
	後期高齢者支援金滞納繰越分	34,658	162,913	36,370	8	114,579	22.3	21.5
	介護納付金滞納繰越分	14,981	76,291	14,451	4	55,951	18.9	19.2
	合 計	5,753,597	6,633,360	5,767,287	9,186	804,223	86.9	86.7

（３款）国庫支出金 （１項）国庫補助金

国庫補助金の収入状況は、次のとおりである。

区 分	補 助 率	補助金受入額
総務費国庫補助金	-	19,889 千円
保健事業費国庫補助金	1/2	1,894 千円
合 計		21,783 千円

（４款）県支出金 （１項）県補助金

県補助金の収入状況は、次のとおりである。

区 分		補助金受入額
保険給付費 等交付金	普 通 交 付 金	22,386,739 千円
	特 別 交 付 金	911,513 千円
合 計		23,298,252 千円

（５款）財産収入 （１項）財産運用収入

国民健康保険財政調整積立基金の預金利息として 123 千円の収入があった。

（６款）繰入金 （１項）一般会計繰入金

財政安定化支援事業として 470,958 千円、保険基盤安定負担金として 1,824,994 千円、事務費等として 726,719 千円、福祉医療波及分として 90,153 千円、合計 3,112,824 千円を一般会計より繰り入れた。

保険基盤安定負担金に係る繰入金財源内訳	国	県	市	計
	329,122 千円	1,039,623 千円	456,249 千円	1,824,994 千円

（６款）繰入金 （２項）基金繰入金

国民健康保険財政調整積立基金から 213,900 千円を繰り入れた。

（７款）繰越金 （１項）繰越金

前年度からの繰越金は、1,045,045 千円であった。

（８款）諸収入 （３項）雑入

雑入 73,181 千円は、第三者納付金 58,608 千円や返納金 10,736 千円がその主なものであった。

歳 出

（１款）総務費 （１項）総務管理費

ウォーキングや各種健診等の受診、健康イベント参加などにインセンティブを付与することで、市民が健康づくりに主体的に取り組むきっかけをつくり、その取組が継続されるよう支援するため、医療費適正化特別対策費のうち、くるめ健康のびのびポイント事業として 8,115 千円を支出した。

標準仕様準拠システムへの移行準備や、令和 6 年 1 2 月に実施された被保険者証廃止等へ対応するためのシステム改修費用として 138,326 千円、国民健康保険財政調整積立基金への積立金（利子分含む）として 947,950 千円を支出した。

（２款）保険給付費 （１項）療養諸費

療養諸費の主な支出状況は、次のとおりである。

区 分	診療件数 (件)	費用額 (千円)	保険者 負担額 (千円)	被保険者 1 人当たり 費用額 (円)		被保険者 1 人当たり 診療件数 (件)	
				6 年度	5 年度	6 年度	5 年度
療養給付費	1,077,059	25,757,561	18,874,044	458,271	453,581	19.16	19.22
療 養 費	27,283	242,546	182,025	4,315	4,214	0.49	0.47
計	1,104,342	26,000,107	19,056,069	462,586	457,795	19.65	19.69

（２款）保険給付費 （２項）高額療養費

高額療養費の支出状況は、次のとおりである。

区 分	件 数	高額療養費支給額※	支給決定額	１件当たり 高額療養費支給額	
				６年度	５年度
一般被保険者分	47,491 件	3,044,629 千円	3,049,595 千円	64,110 円	63,022 円

※高額療養費支給額は返還金等を除いた金額

※退職被保険者等分は一般被保険者分に含む

（２款）保険給付費 （４項）出産育児諸費

出産育児一時金等の支出状況は、次のとおりである。

区 分	金 額	出生１人当たり支給額
出産育児一時金等	82,383 千円	500 千円※

※産科医療補償制度未加入の医療機関で出産した場合は、488 千円

（２款）保険給付費 （５項）葬祭諸費

葬祭費の支出状況は、次のとおりである。

区 分	金 額	１件当たり支給額
葬 祭 費	10,920 千円	30 千円

（３款）国民健康保険事業費納付金 （１項）医療給付費分

国民健康保険事業費納付金のうち医療給付費分として、一般被保険者分 6,140,048 千円を支出した。

（３款）国民健康保険事業費納付金 （２項）後期高齢者支援金等分

国民健康保険事業費納付金のうち後期高齢者支援金等分として、一般被保険者分 2,051,359 千円を支出した。

（３款）国民健康保険事業費納付金 （３項）介護納付金分

国民健康保険事業費納付金のうち介護納付金として、702,926 千円を支出した。

（５款）保健事業費 （１項）特定健康診査等事業費

特定健康診査等事業費として、179,373 千円を支出した。

区 分	受診者・終了者数	受診率・実施率
特定健康診査	14,489 人	38.6%
特定保健指導	475 人	29.4%

※速報値

（５款）保健事業費 （２項）保健事業費

はり、灸及びあん摩マッサージ施術事業費として7,746 千円を支出した。

また、CKD（慢性腎臓病）対策事業費として5,888 千円、CKD啓発事業として907 千円を支出した。

◇◇◇ 競輪事業特別会計 ◇◇◇

歳入決算額	36,103,535 千円
歳出決算額	35,479,160 千円
差引残額	624,375 千円

本年度は、G I（オールガールズクラシック）を開催できたことに加え、競輪業界全体としてインターネット投票が好調だったことから、前年度と比較し売上が約 23 億円増となった。

歳 入

（１款）競輪事業収入 （１項）競輪事業収入

車券発売 34,767,009 千円、入場料等 6,013 千円、合計 34,773,022 千円を収入した。

（２款）財産収入 （１項）財産運用収入

売店使用料等 2,727 千円、利子及び配当金 1,797 千円、合計 4,524 千円を収入した。

（３款）繰入金 （１項）基金繰入金

競輪場施設等改善基金から 41,371 千円を繰り入れた。

（４款）繰越金 （１項）繰越金

前年度からの繰越金は 538,985 千円であった。

（５款）諸収入 （２項）受託事業収入

受託場外委託料等 498,017 千円を収入した。

（５款）諸収入 （３項）雑入

サテライト北九州・サテライト中洲場外発売業務委託料預り金等 247,616 千円を収入した。

歳 出

（１款）総務費 （１項）総務管理費

久留米市営競輪の開催や車券発売に必要な施設管理のほか、サイクルファミリーパークの運営を助成するとともに、競輪場再整備に向けた基金積立を行った。

○負担金・補助及び交付金	912,871 千円
・ 全国競輪施行者協議会負担金	162,203 千円
・ （公財）J K A 交付金	728,030 千円
・ 久留米地区選手の育成・強化支援	1,450 千円
・ サイクルファミリーパーク運営補助金	17,940 千円
○公課費（消費税）	20,968 千円
○修繕料	13,146 千円
○委託料	57,997 千円
・ 久留米競輪場再整備設計業務委託料等	41,371 千円
○積立金	1,313,335 千円

（２款）事業費 （１項）事業費

車券売上の向上のために新聞やＳＮＳを活用した広告等を実施し、全国の競輪場・専用場外発売所での臨時場外発売の展開や、ポータルサイト等と連携して協賛開催を行うなどインターネット投票拡大に取り組んだ。

○報償費	839,839 千円
・ 選手賞金	837,605 千円
○広告料	85,312 千円
・ 中野カップ G Ⅲ	24,920 千円
・ オールガールズクラシック G Ⅰ	25,235 千円
○委託料	5,236,812 千円
・ 投票業務機器保守等総合運用委託料	344,433 千円
・ 競輪競技実施委託料	369,050 千円
・ 受託場外委託料（サテライト北九州・中洲）	221,916 千円
・ 受託場外委託料（臨時場外経費）	3,805,453 千円
○使用料及び賃借料	148,852 千円
・ ファンバス借上料	37,515 千円
・ 投票業務発売集計装置機器等借上料	53,424 千円

○償還金・利子及び割引料

25,986,648 千円

・的中車券の払戻金

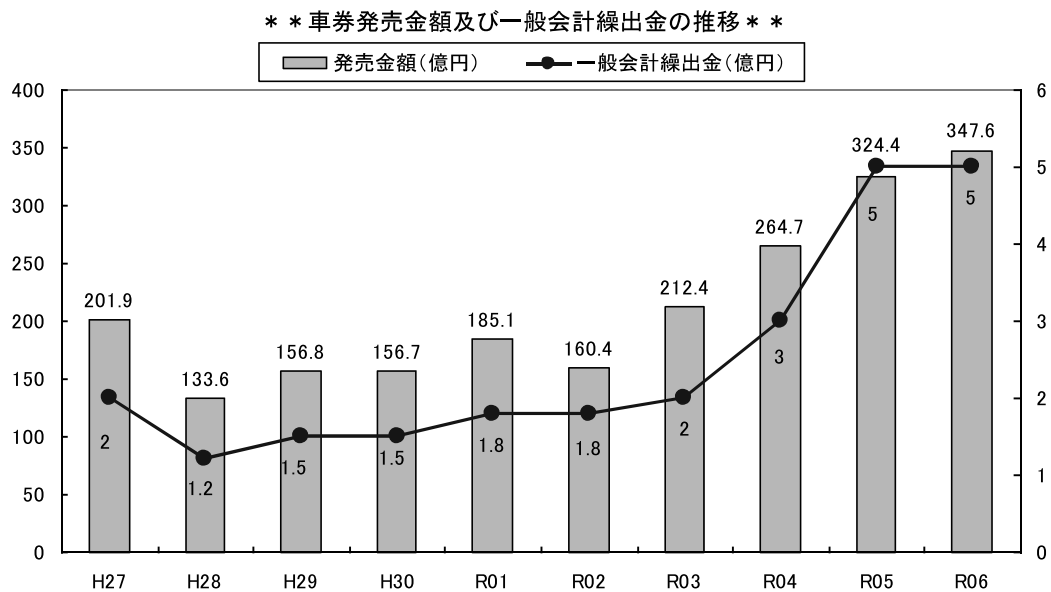
25,986,648 千円

(3 款) 諸支出金 (1 項) 一般会計繰出金

本年度開催による収益金のうち 500,000 千円を一般会計に繰り出した。

○一般会計繰出金

500,000 千円



◇◇◇ 卸売市場事業特別会計 ◇◇◇

歳入決算額	360,575 千円
歳出決算額	345,669 千円
差引残額	14,906 千円

本事業は、生鮮食料品・花木等の流通の円滑化及び食生活の安定に資するとともに、集分荷機能の充実、取引の適正化を推進するため、中央卸売市場、地方卸売市場水産物部及び地方卸売市場田主丸流通センターの管理運営の健全化、施設の維持管理に努めた。

また、第11次久留米市卸売市場整備計画に基づき、冷蔵庫棟改修工事（外壁・屋根笠木防水）、水産事務所棟改修工事（庇屋根板金・塗装）等を行った。

歳 入

歳入は、売上高使用料 34,298 千円、施設使用料 106,108 千円、一般会計繰入金 95,000 千円、繰越金 14,440 千円、諸収入 55,829 千円及び市債 54,900 千円である。

歳 出

歳出は、施設管理費等 177,948 千円、施設整備費 69,413 千円及び公債費 98,308 千円である。

（1）本年度における市場施設整備事業債の償還状況は、次のとおりである。（単位：千円）

区 分	公 債 償 還 額			令和 6 年度末 未 償 還 額
	元 金	利 子	計	
市場施設整備事業債	92,884	5,424	98,308	617,269

（2）前年度との取扱高比較は次のとおりである。（単位：トン、千円、%）

区 分	中央卸売市場(青果部)		地方卸売市場水産物部		地方卸売市場 田主丸流通センター (花き部)	
	取扱量	取扱金額	取扱量	取扱金額	取扱量	取扱金額
令和 5 年度	24,929	6,649,388	2,299	3,646,498	11,306	274,799
令和 6 年度	24,694	7,752,381	2,270	3,707,166	10,228	244,005
増 減	▲235	1,102,993	▲29	60,668	▲1,078	▲30,794
増 減 率	▲0.9	16.6	▲1.3	1.7	▲9.5	▲11.2

◇◇◇ 市営駐車場事業特別会計 ◇◇◇

歳入決算額	104,866 千円
歳出決算額	99,671 千円
差引残額	5,195 千円

久留米市営駐車場である広又駐車場、小頭町公園駐車場及び東町公園駐車場については、指定管理者制度による管理運営を行うとともに、ＪＲ久留米駅西口駐車場については、施設管理委託を行うなど、市民サービスの向上、管理運営コストの縮減及び経営の健全化に努めた。

歳 入

歳入の主なものは、ＪＲ久留米駅西口駐車場の施設使用料 53,526 千円、駐車場の修繕に伴う基金繰入金 39,678 千円、繰越金 9,206 千円、指定管理者からの納付金 2,378 千円である。

歳 出

歳出の主なものは、駐車場精算機新札対応改修 12,826 千円、東町公園駐車場外壁改修工事 10,038 千円、ＪＲ久留米駅西口駐車場管理業務委託料 5,632 千円、市営駐車場整備基金への積立金 47,349 千円、ＪＲ久留米駅西口駐車場整備にかかる公営企業債元利償還金 14,079 千円である。

なお、本年度における駐車場の利用状況は、次のとおりである。

区 分		広 又 駐 車 場	小頭町公園駐車場	東町公園駐車場
収 容 台 数		15 台	100 台	92 台
主な料金	一 般 駐 車	60 分ごとに 100 円	50 分ごとに 100 円	40 分ごとに 100 円
		入庫から 12 時間 までは 500 円	入庫から 10 時間 までは 500 円	入庫から 6 時間 までは 500 円
	月 極 駐 車	—	1 月 9,420 円	1 月 15,700 円
利 用 実 績	台 数	延 13,766 台	延 50,773 台	延 61,287 台
	1 日 平 均	38 台	139 台	168 台

区 分		J R 久留米駅西口駐車場
収 容 台 数		254 台
主な料金	一 般 駐 車	60 分ごとに 100 円
		入庫から 24 時間 までは 500 円
	月 極 駐 車	1 月 10,180 円
利 用 実 績	台 数	延 83,312 台
	1 日 平 均	228 台